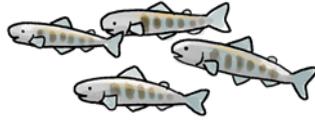
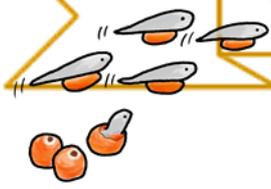


さけはかせ  
**めさせ！ 鮭博士②**



ねん 年	くみ 組
なまえ 名前	

この写真をよく見て。この2匹のオス、形も色も全く違うけれど実は同じ種類の鮭なんだ。



下は海で獲れた鮭、上は川に遡上したところを獲った鮭だよ。

鮭は川に戻ってくると、産卵の準備のために体が変化するんだ。

とくにオスの鮭の見た目がこういうふうに変化するのには、他のオスとの戦いに勝つためだと言われているよ。

**もんだい 1 ~ OXクイズ ~**

川にのぼってきた鮭に起こる変化を問題にしたよ。間違っていると思ったら×、あっていると思ったら○をつけてみよう。

川にのぼってきた鮭は、体の皮が薄くなっていく。	
海にいる時の鮭の体の白銀色を「銀毛」と呼ぶ。	
川にのぼると鮭の体は色が変わり、赤・黄・黒の混ざった「ブナ毛」という模様になる。	
オスは川にのぼると口が伸びて鼻先がまがるので、その様子を「鼻まがり」と呼ぶ。	
川にのぼったオスの鮭は、口は伸びるが歯はとくに伸びない。	

# もんだい？ ～描いてみよう～

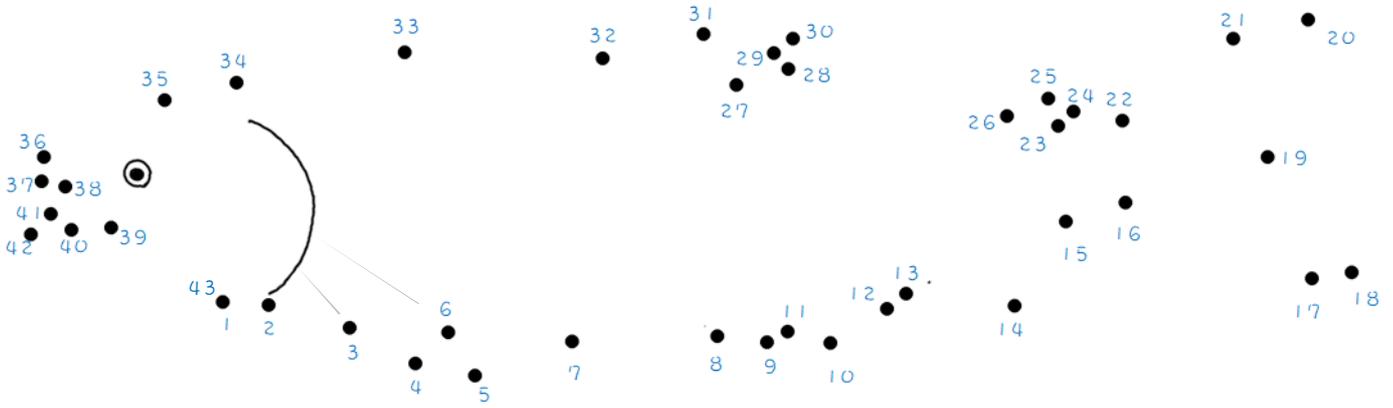
①数字の順番に点をつなげてみよう。

②写真を見ながら色を塗ってみよう。

## うみ さけ 海の鮭

○使う色の例

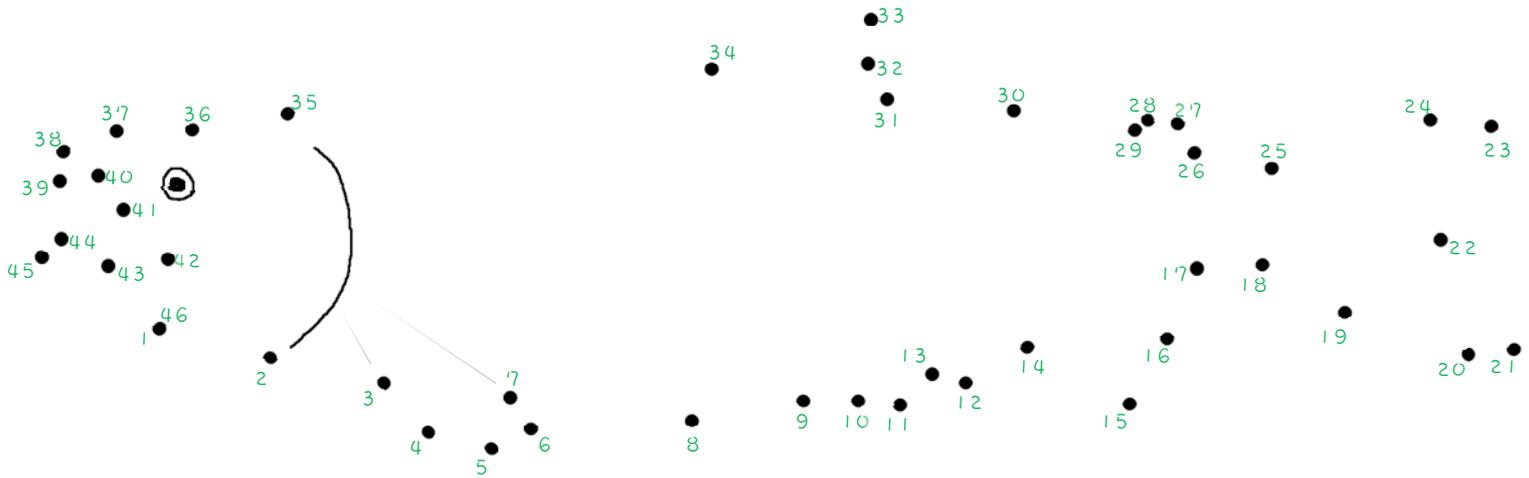
・濃い灰色 ・薄い灰色



## かわ さけ 川の鮭

○使う色の例

・黄色 ・緑色 ・赤色 ・黒色



せいさく はっこう かいかん  
製作・発行 / イヨボヤ会館



イヨボヤ会館は、新潟県村上市にある鮭の博物館です。

村上市は、「鮭のまち」として知られていて、鮭と人間が仲良く暮らしてきた長い歴史をもった町です。

鮭の恵みの源となるのが、市内を流れる三面川。今でも沢山の鮭がのぼってきます。

イヨボヤ会館は川のすぐそばに建てられていて、川の水中の様子を建物の中から見ることができます。

ほかにも、三面川にすむ生き物の水槽展示などを行っていて、地域の川の自然を学べる博物館です。

※「イヨボヤ」とは、村上の方言で「鮭」という意味です。



©イヨボヤ会館